

平成 19 年 11 月 28 日
地盤探査研究会
代表幹事 齋藤秀樹

地盤探査研究会 第 33 回研究会 開催案内

日 時：平成 20 年 1 月 9 日（水） 14：00～17：00

会 場：早稲田大学理工学部大久保キャンパス 55 号館 S 棟第 4 会議室

案内図は、こちら→ <http://www.sci.waseda.ac.jp/campus-map/>

テーマ：物理探査データの定量的解釈を目指してーロックフィジックス研究の現状ー

内 容：

14:00～16:10 高橋 功（国際石油開発(株)）（途中 10 分間休憩）

石油・ガス開発分野における岩石物理研究の現状

16:10～16:40 高橋 亨（(財)深田地質研究所）

地盤工学分野での物理探査データ解釈のための岩石物性データの収集と予備的解析

16:40～17:00 質疑応答・討論

趣 旨：

資源開発分野においても地盤工学分野においても、物理探査の適用にあたっては、探査結果の解釈が重要であることには変わりがない。しかしながら、資源探査分野では探査結果の定量的解釈のためにロックフィジックス（岩石物理学）の適用が古くからなされているのに対して、土木・建設など地盤工学分野においては、そのような取り組みが遅れているといえよう。一方、最近では、地盤工学分野においても岩石物理学等の適用によって探査結果の定量的な解釈を目指す動きが出てきていることも事実である。今回の研究会では、石油・天然ガス開発分野における岩石物理学研究の現状をご紹介いただくとともに、岩石物理学を地盤工学分野に適用するためのデータ収集に関する講演をしていただく。いずれも、土木・建設分野の物理探査技術者に岩石物理学を良く知っていただくことを目的としている。岩石物理学研究の現状を知る良い機会となれば幸いである。

参加費等：

地盤探査研究会会員：無料（本年度年会費 1,000 円未納の方は当日お支払いください）

今回の研究会のみご参加の方：500 円（当日会場にてお支払いください）

事前参加申込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。

以上